千葉県における基本計画の概要

計画のポイント

バランスのとれた産業構成、圏央道、外環道や成田国際空港等の交通・物流インフラの整備進展といった本県の特性を生かし、成長ものづくり分野、物流分野、観光分野、農商工連携分野などで、地域経済を牽引するような事業者の積極的な事業展開を促進し、県全域における質の高い雇用の創出や県内産業への経済波及効果を図ることで、地域経済の好循環・活性化を目指していく。

促進区域

千葉県全域（千葉市、銚子市、市川市、船橋市、館山市、木更津市、松戸市、野田市、茂原市、成田市、佐倉市、東金市、旭市、習志野市、柏市、勝浦市、市原市、流山市、八千代市、我孫子市、鴨川市、鎌ケ谷市、君津市、富津市、浦安市、四街道市、袖ケ浦市、八街市、印西市、白井市、富里市、南房総市、匝瑳市、香取市、山武市、いすみ市、大網白里市、酒々井町、栄町、神崎町、多古町、東庄町、九十九里町、芝山町、横芝光町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町、大多喜町、御宿町、鋸南町）

《促進区域図》

経済的効果の目標

１件あたり58.32百万円の付加価値を創出する地域経済牽引事業を40件創出し、これらの事業が促進区域で1.35倍の波及効果を与え、促進区域で3,200百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

①圏央道・外環道・東京湾アクアライン等の充実した道路ネットワーク、成田国際空港、港湾等の交通・物流インフラを活用した成長ものづくり分野
②圏央道・外環道・東京湾アクアライン等の充実した道路ネットワーク、成田国際空港、港湾等の交通・物流インフラを活用した物流関係分野
③千葉県産業支援技術研究所、公益財団法人かずさＤＮＡ研究所、国立大学法人千葉大学等の研究機関・大学等の技術を活用した成長ものづくり分野
④国立大学法人東京大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所「柏センター」、千葉県産業支援技術研究所をはじめとする大学・研究機関等の知見を活用した第４次産業革命分野
⑤野菜、豆類、畜産、水産等の豊富な特産物を活用した農商工連携・地域商社分野
⑥廃校をはじめとする空き公共施設を活用した観光・スポーツ・文化・まちおこし分野
⑦圏央道・外環道・東京湾アクアライン等の充実した道路ネットワーク、成田国際空港、港湾等の交通インフラを活用した観光分野
⑧新エネルギー関連産業等の技術を活用した環境・エネルギー関連産業分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：5,832万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

●取引額：5.5%増加　●雇用者数：5.5%増加
●売上げ：5.5%増加　●雇用者給与等支給額：5.5%増加

地域経済牽引支援機関

千葉県産業支援技術研究所、千葉県産業振興センター、東葛テクノプラザ、かずさＤＮＡ研究所、千葉大学、東京大学、産業技術総合研究所、千葉工業大学、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫、千葉銀行、京葉銀行、千葉興業銀行、千葉県観光物産協会、千葉県商工会議所連合会・各商工会議所、千葉県商工会連合会・各商工会、千葉県中小企業団体中央会、ジェトロ千葉貿易情報センター

制度・事業環境の整備

地方創生関係施策の検討、既存支援施策の充実、相談窓口の設置等

計画期間

計画同意の日から平成35年度末日まで